

橋渡し研究戦略的推進プログラム 平成29年度事後評価対象課題一覧

通し番号	橋渡し拠点	研究開発課題名	研究開発代表者	研究代表者所属機関名
シーズB(3年以内に非臨床POC取得を目指す課題)				
1	北海道大学	筋萎縮性側索硬化症に対する自家培養骨髄間葉系幹細胞の静脈内投与による細胞療法の検討	佐々木 祐典	札幌医科大学
2	北海道大学	がん幹細胞および抗癌剤耐性がん細胞に作用する革新的抗腫瘍核酸医薬品の開発	田原 栄俊	広島大学
3	東京大学	ナノゲル型肺炎球菌経鼻ワクチンの開発	清野 宏	東京大学
4	慶應義塾大学	新規リガンドを用いたNKT細胞標的がん治療	谷口 克	理化学研究所
5	慶應義塾大学	血小板創製技術の医療応用	松原 由美子	慶應義塾大学
6	慶應義塾大学	後縦靭帯骨化症の新規治療法の創出を目指した研究	宮本 健史	慶應義塾大学
7	慶應義塾大学	同種髄核細胞製品の産業化を目指した椎間板変性症に対する再生医療の実用化	酒井 大輔	東海大学
8	名古屋大学	肺癌体細胞遺伝子変異の免疫学的診断システムの開発	長谷川 好規	名古屋大学
9	京都大学	バイオ3Dプリンタにより作製した三次元神経導管(Bio 3D Conduit)を用いた革新的末梢神経再生法の臨床開発	池口 良輔	京都大学
10	大阪大学	ポリグルタミン病に対する蛋白質凝集阻害薬の開発	小野寺 理	新潟大学
11	大阪大学	腸管免疫を利用した新規経口がんワクチンの開発	白川 利朗	神戸大学
12	岡山大学	前臨床・臨床試験を踏まえた、中枢神経症状を伴うライソゾーム病の遺伝子治療法開発	伊藤 孝司	徳島大学
13	九州大学	成人T細胞白血病/リンパ腫に対するT細胞受容体遺伝子導入リンパ球輸注療法の開発	宮原 慶裕	三重大学
14	九州大学	難治性がんを標的破壊する遺伝子組換えワクシニアウイルスによるがんウイルス療法の開発	中村 貴史	鳥取大学
15	九州大学	抗腫瘍効果を有するiPS細胞由来免疫細胞の非臨床試験	千住 覚	熊本大学
シーズC(3年以内に臨床POC取得を目指す課題)				
16	慶應義塾大学	心房細動に対するM201-A塩酸塩注射剤の安全性・有効性の検討—前期第II相臨床試験—	熊谷 雄治	北里研究所
17	九州大学	インフリキシマブ治療抵抗性クローン病患者を対象としたアドレノメデュリン製剤による医師主導治験の実施	北村 和雄	宮崎大学
18	九州大学	C型肝硬変等に対するCBP/ β -カテニン阻害剤を用いた抗線維化治療薬の開発	木村 公則	東京都立駒込病院